

平成28年度全国花き品評会シクラメン部門開催要領

1. 開催

- 1) 日時 平成28年11月23日(水) 13:00～
- 2) 場所 東京都中卸売市場大田市場花き部
(株)フラワーオークションジャパン (FAJ)
- 3) 主催 一般社団法人 日本花き生産協会

2. 出品条件等

- 1) 出品資格 シクラメン生産者であり、かつ自らが生産したもの。
- 2) 出品区分及び数量

部門A：4号鉢以下仕立	20鉢
部門B：4.5～5号鉢仕立	10鉢
部門C：6号鉢仕立	10鉢
部門D：7号鉢以上仕立	10鉢
部門E：新品種コンテスト	2鉢

- 3) 出品条件

【部門A-D】

同一部門に対する出品は、同一品種・花色に対して1人1点に限定し、経営を同じくする家族名を用いての出品は避けてください。

審査の公平を保つために、出品者を特定できないトレーに統一して出品してください。

ラベルは出品物に付けずに、封筒にまとめて容器に入れてください。

【部門E：新品種コンテスト】

自家育成品種または、出品者が種苗の販売権を取得した品種。

未販売、または販売開始から2年以内のもの。

品種としての条件を備えたもの。すなわち、品種名があり、形質の維持が確認されたもの。

- 4) 出品申込

会場の整理上、事前に出品数を把握する必要がありますので、出品申込票に必要事項を記入のうえ、FAXまたは郵送で出品申込をしてください。

- (1) 申込先 〒143-0001 東京都大田区東海 2-2-1
株式会社フラワーオークションジャパン (FAJ)
シクラメン品評会事務局 企画委員会 林
TEL：03-3799-5435 FAX：03-3799-5449

- (2) 申し込み期限 平成28年11月19日(土曜日)

- 5) 搬入

出品物の搬入は前日の11月22日(火)の午後6時までに完了してください。(時間厳守)

出品物には、必ず巻末の出品申込票(送状)を添えてください。なお、申込書の必要事項は記入漏れのないようにお願いいたします。

3. 褒賞計画

特別賞 部門A～D 各1点

農林水産大臣賞	1点
農林水産省生産局長賞	1点
ドイツ連邦共和国駐日大使賞	1点
(公社)園芸文化協会会長賞	1点
長谷川四郎記念賞	1点
(一社)日本花き卸売市場協会会長賞	1点
東京園芸市場協同組合理事長賞	1点
(株)誠文堂新光社「農耕と園芸」賞	1点
「日本農業新聞」賞	1点
(株)花卉園芸新聞社賞	1点
(株)グリーン情報「Garden Center」賞	1点
豊明花き(株)社長賞	1点
(株)フラワーオークションジャパン社長賞	1点
(一社)日本花き生産協会会長賞	1点

特別賞 部門E

シクラメン新品種大賞	1点
審査員奨励賞	審査基準の擬賞率に準じて席数を決定します。

部門賞 部門A～D

金賞	審査基準の擬賞率に準じて席数を決定します。
1等賞	審査基準の擬賞率に準じて席数を決定します。
2等賞	審査基準の擬賞率に準じて席数を決定します。
佳作	審査基準の擬賞率に準じて席数を決定します。

参加賞 出品者全員

4. 入賞者の発表

審査結果の発表は、審査終了後会場にて、入賞者リストの掲示および配布を行います。

5. 一般公開

各部門の、特賞・1等賞・2等賞受賞作品について、A・B・C部門は各2鉢、D部門は1鉢を寄贈願ひ、審査翌日スーパービバホームさいたま新都心店に展示予定。

6. 出品物の販売

- 1) A～D部門については、展示分を除き、審査翌日の特別競売にかけられます。
- 2) E部門の出品物は、出品者がその販売を望まない場合、返品または廃棄処分とします。

平成28年度全国花き品評会シクラメン部門審査要領

1. 日時等

- 1) 日 時 平成28年11月23日(水) 13:00～
- 2) 審査会場 東京都大田区東海2-2-1 (株)フラワーオークションジャパン (F A J)
- 3) 審査会 次の審査員名簿によって組織する

2. 審査員

(順不同・敬称略)

審査長	日本大学生物資源科学部花卉園芸学研究室 教授	腰岡 政二
＜技術性評価チーム＞		
	千葉大学大学院園芸学研究科 准教授	國分 尚
	栃木県農政部経営技術課 課長補佐	佐々木 功
	群馬県農業技術センター 花き係長	千木良 昭宏
	東京都農林総合研究センター 花き研究チーム長 (主任研究員)	岡澤 立夫
	福島県農林水産部 農業振興課 主査	小林 祐一
	愛知県農業総合試験場 山間農業研究所 主任研究員	野田 輝夫
	茨城県農業総合センター 主任専門技術指導員	駒形 智幸
	神奈川県農業技術センター 普及指導部 果樹花き課長	堀越 禎一
	埼玉県農業技術研究センター 農業革新支援担当 担当部長	小磯 由美
	長野県農政部農業技術課 主任専門技術員	平谷 敏彦
	山梨県総合農業技術センター 主幹	中澤 滋芳
	岐阜県中山間農業研究所 中津川支所 主任専門研究員	浅野 正
	千葉県農林水産部担い手支援課 主任上席普及指導員	松若 真由美
＜商品性評価チーム＞		
	はなぐみ 主宰	杉井 志織
	(有) グリーンファーム 店長	稲垣 忍
	(株) 川崎植物卸売センター	丸山 きみ子
	(有) 豊橋ボタニカルガーデン 取締役会長	近藤 光彦
	(株) ファーマーズ 代表取締役社長	濱田 敏光
	(有) ヨネヤマ・プランテーション 主任	久保田 洋平
	(一社) 日本花き生産協会 鉢物部会長	加藤 孝義

3. 審査基準

技術性評価	60点
樹 勢	
花 型・花 色	
花と茎葉とのバランス	
病 害 虫	
商品性	40点
合 計	100点

4. 審査方法

- 1) 審査会は、第一次審査 (入賞作品候補を選考)、第二次審査 (採点による審査)、第三次審査 (特別賞および金賞 14 点; 入賞作品の概ね 35%、1 等賞; 同 15%、2 等賞; 同 20%、および佳作; 同 30%を決定) までの品評会審査と、新品種コンテスト (大賞 1 点、審査員奨励賞 1 点) の 2 本立で行い、できる限り時間を要して慎重に審査の遂行にあたる。
- 2) 審査会の審査員は、技術性評価チームと商品性評価チームの 2 チームに分ける。
- 3) 同一出品者の出品物が、同一出品区分において特賞および一等賞候補に複数候補となった場合、第二次審査時に、審査員協議のうえ順位調整を行うことがある。
- 4) 審査長は審査終了後、審査概要及び審査結果を会長に報告する。
- 5) 会長は審査長の報告にもとづいて擬賞し、その結果を、点数を添えて公表する。
- 6) 出品者は、擬賞の結果について意義を申し立てることはできない。
- 7) その他、審査の細部に関する事項は審査長の指示による。